

魅力満載!! 三江線

江の川沿いの風情



《24》

江津市桜江町には、江れた江の川べりの大岩の川の「えんこう(猿候)」で、毎年五月五日に、えんこう祭りをするようまつわる伝説が数多く残されている。「えんこう」とは河童(かっぱ)のこと、姿形が猿に似ていることに由来しているようだ。

伝説の一つに、いたずら者のえんこうが殿様の馬にちよっかいを出して捕らえられるが、もう悪さをしないと約束して許されたという話がある。以来、その約束が刻ま

この神事で大岩の上の神木に取り付けられる一束幣(いっそくべい)は、とても大きい。

この祭りが五月五日に行われるということ、十五年ほど前から、この季節になると百五十近いこのぼりが、江の川の川幅いっぱいには掛けられることとなった。

昔、江の川は重要な交通手段であり、川戸周辺は交通の要所であったため水難事故も多く、今年一年、江の川が平穏で水による事故がありませんように、との願いが込め

これは、地元のある人が、テレビで四万十川のこのぼりを見たのがきっかけ。

えんこう祭りが端午の

節句ということもあり、の人たちに呼び掛けたの、このぼりは、県内外は、この季節を代表する、ぜび江の川でも、と地元が始まりだった。からの奇贈で続き、今で江の川の風物詩となっている。



江の川を渡る風を受け、元気いっぱい泳ぐこのぼり

私もこの地に来て、江の川の上を気持ちよきそうに悠々と泳ぐこのぼりの群れを初めて見た時は、何と勇壮なことと見られたものだが、何より地域を盛り上げようとする住民の自主的な運動がきっかけだったことを知り、とても感動した。

今年もこの風景を眺められるので、ゴールデンウィークには、ぜひ見に来てほしい。

水色とピンクと黄緑の三色に彩られた桜江大橋の上からが、私のお勧めの絶景ポイントだ。

(NPO法人「結まーるプラス」・かわべまゆみ、江津市桜江町在住) 隔週土曜日掲載

えんこう祭り

このぼり川の安全願う